



JTEKT

JTEKT STINGS

2019/2020 Season

積年の悲願がついに成就! 2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 MEN」を制し、ジェイテクトSTINGS、令和初のVリーグ王者に!

2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 MEN : レギュラーラウンド

| 順位 | チーム | パナソニック | ジェイテクト STINGS | JTサンダーズ | サントリーサンバーズ | ブレイブサンダース | アールス | 名古屋ドラゴンズ | FC東京 | ツバメアスト | トヨタ自動車 | トヨタ自動車 | 試合数 | ポイント | 勝 | 負 | 勝率 | 得セット | 失セット | セット率 |
|----|---------------|--------|---------------|---------|------------|-----------|------|----------|------|--------|--------|--------|-----|------|----|----|------|------|------|------|
| 1 | パナソニック | - | *3-0 | *3-0 | *1-3 | *3-0 | *3-1 | *3-1 | *3-1 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | 27 | 70 | 24 | 3 | 0.89 | 73 | 21 | 3.48 |
| 2 | ジェイテクト STINGS | *0-3 | - | *3-1 | *3-1 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | *3-1 | *3-1 | *3-0 | *3-0 | 27 | 65 | 23 | 4 | 0.85 | 71 | 29 | 2.45 |
| 3 | JTサンダーズ | *0-3 | *1-3 | - | *3-0 | *3-2 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | 27 | 62 | 21 | 6 | 0.78 | 68 | 26 | 2.62 |
| 4 | サントリーサンバーズ | *0-3 | *0-3 | *3-1 | - | *3-0 | *3-1 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | 27 | 55 | 18 | 9 | 0.67 | 60 | 35 | 1.71 |
| 5 | ブレイブサンダース | *0-3 | *1-3 | *0-3 | *3-1 | - | *2-3 | *1-3 | *3-1 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | 27 | 44 | 15 | 12 | 0.56 | 55 | 44 | 1.25 |
| 6 | アールス | *1-3 | *0-3 | *0-3 | *1-3 | *3-2 | - | *1-3 | *3-2 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | 27 | 38 | 12 | 15 | 0.44 | 51 | 57 | 0.89 |
| 7 | 名古屋ドラゴンズ | *1-3 | *2-3 | *0-3 | *0-3 | *1-3 | *3-2 | - | *2-3 | *3-0 | *3-0 | *3-0 | 27 | 32 | 10 | 17 | 0.37 | 46 | 57 | 0.81 |
| 8 | FC東京 | *1-3 | *0-3 | *0-3 | *0-3 | *1-3 | *2-3 | *0-3 | - | *3-2 | *1-3 | *1-3 | 27 | 16 | 6 | 21 | 0.22 | 28 | 73 | 0.38 |
| 9 | ツバメアスト | *0-3 | *1-3 | *0-3 | *0-3 | *0-3 | *0-3 | *2-3 | *2-3 | - | *3-0 | *1-3 | 27 | 14 | 3 | 24 | 0.11 | 22 | 73 | 0.30 |
| 10 | トヨタ自動車 | *0-3 | *0-3 | *0-3 | *0-3 | *0-3 | *1-3 | *0-3 | *1-3 | *3-1 | *0-3 | *3-2 | 27 | 9 | 3 | 24 | 0.11 | 17 | 76 | 0.22 |

2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 MEN : セミファイナル

| 順位 | チーム | ジェイテクト STINGS | サントリーサンバーズ | 試合数 | ポイント | 勝 | 負 | 勝率 | 得セット | 失セット | セット率 |
|----|---------------|---------------|------------|-----|------|---|---|------|------|------|------|
| 1 | ジェイテクト STINGS | - | *3-1 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1.00 | 3 | 1 | 3.00 |
| 2 | サントリーサンバーズ | *1-3 | - | 1 | 0 | 0 | 1 | 0.00 | 1 | 3 | 0.33 |

2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 MEN : ファイナル

| 順位 | チーム | ジェイテクト STINGS | パナソニック パンサーズ | 試合数 | ポイント | 勝 | 負 | 勝率 | 得セット | 失セット | セット率 |
|----|---------------|---------------|--------------|-----|------|---|---|------|------|------|------|
| 1 | ジェイテクト STINGS | - | *3-2 | 1 | 2 | 1 | 0 | 1.00 | 3 | 2 | 1.50 |
| 2 | パナソニック パンサーズ | *2-3 | - | 1 | 1 | 0 | 1 | 0.00 | 2 | 3 | 0.67 |

1958年の創部からおよそ60年、積年の悲願がついに成就した。「2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 MEN」を制し、ジェイテクトSTINGSが初めて日本一に輝いたのだ。トップリーグ昇格からシーズン目での優勝はVリーグ史上最速。それは、日本のバレーボール界に新たな風が吹き込まれた瞬間でもあった。

2019/20シーズンの主役は、間違いなくジェイテクトSTINGSだった。中でも直前のワールドカップで活躍したオポジット西田有志の存在は際立っていた。どこ会場も開門前から長蛇の列。オフィシャルグッズは飛ぶように売れ、豪快なスパイクが決まるたびに大歓声がアリーナを包み込んだ。ファンの声援に背中を押され、チームは開幕から白星を重ねていった。躍進の一翼を担ったのが、2シーズンぶりに復帰したりペロの本間隆太だ。キャプテンとしてチームを鼓舞し、マテイ・カジースキ、浅野博亮を加えたサードレシーブは安定感を増した。さらにミドルブロッカーに207cmの伏見大和、210cmの鏡書滄が加入。チームに高さが備わった。FC東京との開幕戦でスタメンに入ったセッターの小林光輝は、抜群のトスワークで試合をコントロール。パナソニックパンサーズから初黒星を喫したものの、開幕3連勝を含む8勝1敗と1レグを好成績で終えた。

2レグに入っても勢いは衰えない。ルーキーの藤中優斗が安定した守備を見せ、セッターの中根聡太も強気のトスワークで個性豊かなアタッカー陣を牽引した。ミドルブロッカーの福山汰一も攻守にわたって存在感を発揮。12月14日、アステイトくまで行われたホームゲームで、サントリーサンバーズとの上位対決を制した。勢いはさらに加速し、年明けの広島大会でウルフドグス名古屋、パナソニックに連勝。再びレギュラーラウンドの首位に躍り出た。

3レグは3敗を喫したが、2位でV・ファイナルステージに進出。セミファイナルのサントリー戦も壮絶だった。サーブで攻められて第1セットを失うが、西田、カジースキの両エースがトップフォームを取り戻す。リペロの本間を軸に守備を修正。最後はサーブで攻めて、粘るサントリーを振り切った。

2月29日、パナソニックとのファイナルステージ決勝(群馬・高崎アリーナ)は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため無観客で行われた。

先制したのはパナソニックだ。しかし、カジースキが高い打点から次々とスパイクをたたき込み、ジェイテクトSTINGSが第2セットを取り返す。さらに第3セットの終盤、2点のビハインドで投入された袴谷亮介がサーブエースを決めて一気に流れを引き寄せる。鏡のブロックで同点に追いつくと、逆転このセットを制した。

第4セットは奪われたが、チームのボルテージは最高潮に達していた。15点で決着する第5セットは立ち上がりから走った。金丸晃大に代わって入った伏見も落ちていた。14-10。伏見のサーブはアウトになったかに思われたが、高橋慎治監督はさすがにチャレンジを要求する。しばらくの沈黙。

そして――。ボールがラインの上に落ちているところがモニターに映し出された瞬間、コートに歓喜の輪が広がった。

ジェイテクトSTINGSが令和初のVリーグ王者に輝いた。一人一人が自分の役割を全うした結果と言えるだろう。17人の選手と高橋監督をはじめとするスタッフ陣。誰か一人でも欠けていたら成し遂げることはできなかった。

3月の天皇杯、5月の黒鷲旗は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。なお、このシーズンを最後に辰巳正敏が引退。マテイ・カジースキ、中根聡太、細田寛人アシスタントコーチが退団することが発表された。

2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 MEN 個人賞受賞者

| | | | |
|------------|----------------------------|--------------------------------|-----------------|
| 優勝監督賞 | 高橋 慎治 (初受賞) | ベストレボ賞 | 本間 隆太 (初受賞) |
| 最高殊勲選手賞 | 西田 有志 (初受賞) | 最優秀新人賞 | 藤中 優斗 |
| 得点王 (日本人初) | 西田 有志 (初受賞) | 優秀GM賞 | 早野 容司 (7年ぶり2回目) |
| サーブ賞 | 西田 有志 (2年連続2回目) | 松平康隆賞 | 高橋 慎治 (初受賞) |
| ベスト6 | 西田 有志 (初受賞)、 鏡書 滄 (初受賞) | ※総得点とサーブ効果率において Vリーグ日本人記録受賞 | |

Vリーグ特別表彰

Vリーグ栄誉賞 金丸 晃大 (10シーズン以上、230試合以上出場)

PLAYERS & STAFF

プレーヤー & スタッフ

1 藤中 優斗
アウトサイドヒッター
生年月日 1996/04/20
身長・体重 182cm/78kg
出身地 山口県
出身校 早稲田大学
最高到達点 325cm
ニックネーム ゆうと

2 金丸 晃大
ミドルブロッカー
生年月日 1984/03/04
身長・体重 191cm/74kg
出身地 埼玉県
出身校 慶応義塾大学
最高到達点 328cm
ニックネーム マル

3 伏見 大和
ミドルブロッカー
生年月日 1991/12/24
身長・体重 207cm/113kg
出身地 静岡県
出身校 順天堂大学
最高到達点 340cm
ニックネーム ヤマト

4 福山 汰一 副主将
ミドルブロッカー
生年月日 1993/12/20
身長・体重 191cm/78kg
出身地 熊本県
出身校 早稲田大学
最高到達点 335cm
ニックネーム タイチ

5 鏡書 滄 (オポジット)
ミドルブロッカー
生年月日 1996/12/23
身長・体重 210cm/99kg
出身地 中国・福建省
出身校 福建師範大学
最高到達点 360cm
ニックネーム ラオ

6 マテイ・カジースキ
アウトサイドヒッター
生年月日 1984/09/23
身長・体重 203cm/98kg
出身地 7カ国/7カ国
出身校 クラコフ・ヴィアグワ
最高到達点 370cm
ニックネーム マテイ

7 柳澤 広平
アウトサイドヒッター
生年月日 1993/05/24
身長・体重 188cm/78kg
出身地 長野県
出身校 東京理科大学
最高到達点 335cm
ニックネーム コヘ

8 郡 浩也
アウトサイドヒッター
生年月日 1989/02/06
身長・体重 195cm/83kg
出身地 大分県
出身校 日本大学
最高到達点 345cm
ニックネーム コオリ

9 辰巳 正敏
ミドルブロッカー
生年月日 1989/01/09
身長・体重 189cm/80kg
出身地 中国・福建省
出身校 福建師範大学
最高到達点 370cm
ニックネーム タツミ

10 小林 光輝
セッター
生年月日 1996/05/10
身長・体重 173cm/68kg
出身地 長野県
出身校 早稲田大学
最高到達点 320cm
ニックネーム ミツキ

11 袴谷 亮介
オポジット
生年月日 1988/11/01
身長・体重 192cm/83kg
出身地 岐阜県
出身校 日本体育大学
最高到達点 335cm
ニックネーム ハガマヤ

12 興柁 亮
リベロ
生年月日 1983/08/14
身長・体重 180cm/68kg
出身地 高知県
出身校 愛知学院大学
最高到達点 325cm
ニックネーム ロギ

14 西田 有志
オポジット
生年月日 2000/01/30
身長・体重 186cm/82kg
出身地 三重県
出身校 海星高校
最高到達点 344cm
ニックネーム ユウ

15 中根 聡太
セッター
生年月日 1996/03/02
身長・体重 173cm/68kg
出身地 愛知県
出身校 筑波大学
最高到達点 320cm
ニックネーム ソウタ

16 久保山 尚
セッター
生年月日 1992/02/04
身長・体重 180cm/72kg
出身地 福岡県
出身校 東亜大学
最高到達点 328cm
ニックネーム クボヤマ

17 本間 隆太 主将
リベロ
生年月日 1991/10/17
身長・体重 178cm/74kg
出身地 神奈川県
出身校 早稲田大学
最高到達点 330cm
ニックネーム ホンマ

19 浅野 博亮
アウトサイドヒッター
生年月日 1990/10/06
身長・体重 178cm/70kg
出身地 長野県
出身校 愛知大学
最高到達点 335cm
ニックネーム アサヒ

| | | | | | |
|-----------------------------|----------------------|----------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 顧問 飯野 一久 | 部長 茂木 仁 | GM 早野 容司 | 副部長 長井 浩二 | スーパーバイザー 寺嶋 大樹 | アドバイザー 宮下 和広 |
| シニアヘッドコーチ 増成 一志 | 監督 高橋 慎治 | コーチ フェデリコ・ファジャーニ | コーチ 若山 智昭 | アシスタントコーチ 阿部 純也 | チーフトレーナー 小林 正和 |
| ストレングストレーナー 大楠 法晴 | アナリスト 池原 賢 | マネージャー 江頭 広樹 | Jr指導員及強化育成担当 宗宮 直人 | 外部派遣 豊田 昇平 | |

